

祝 設立30周年 ふるさと常葉会総会

関東地方の田村市常葉町出身者でつくる「ふるさと常葉会」の第30回記念総会が、7月10日東京霞が関東海大学校友会館で開催され、会員・来賓・市関係者合わせて約100名が出席した。

白岩常志会長が「節目の30周年を迎えることができ、皆さんに感謝したい。古里の発展に少しでも役立つ活動をしていこう」とあいさつをし、富塚宥暲田村市長、田中大輔中野区長、本田仁一県議、土屋省一田村市議が祝辞を述べた。

新会員の勧誘促進、東京ふるさと滝根会と共同開催で群馬県八ツ場ダム見学、田村市との姉妹都市・中野区が開催するイベントへの参加協力などを盛り込んだ平成28年度の事業計画を決めた。30周年記念事業として白石勝美実行委員長より常葉幼稚園のソメイヨシノ植樹と30年に渡る会の活動報告があった。

また、会の発展に功績のあった白岩正通氏、渡辺進氏、谷合キクノさん、佐藤スイ子さんに感謝状が贈られた。

役員改選で新会長に渡邊英雄氏を選んだ。懇親会では地元出身の佐藤道弘氏が津軽三味線で力強い演奏を地元在住の佃光堂氏がすばらしい歌声を披露した。出席者たちは和やかに歓談し、常葉盆おどりを踊ってふるさと常葉に思いを馳せていた。

